



平成 24 年 8 月 9 日

各位

会社名 大日本印刷株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北島 義俊  
(コード番号 7912 東証第一部)  
問合せ先 広報室長 神戸 好夫  
TEL. 03-5225-8220

会社名 日本ユニシス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 黒川 茂  
(コード番号 8056 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 広報部長 大友 勝博  
TEL. 03-5546-7404

## 大日本印刷と日本ユニシスの業務提携等に関するお知らせ

大日本印刷株式会社(以下、「大日本印刷」といいます。)と日本ユニシス株式会社(以下、「日本ユニシス」といいます。)は、平成 24 年 8 月 9 日開催の両社取締役会において、「業務提携等に関する契約」(以下、「本提携契約」といい、本提携契約に基づく業務提携を以下、「本提携」といいます。)を締結することを決議致しましたので、下記の通りお知らせ致します。

### 記

#### 1. 本提携の理由

大日本印刷グループは、その有する印刷技術(Printing Technology)と情報技術(Information Technology)の強みを活かし、企業や生活者、更には社会の様々な課題に対してソリューションを提供する「P&I ソリューション」を推進しております。現在、出版、広告、通販などの各分野で印刷物の製作とともに、電子書籍、電子カタログ、電子チラシなどのデジタルコンテンツ制作、WEB サイト構築、各種システムの企画・開発・運営等を手懸けておりますが、急速に拡大する IT 社会に対応するため、幅広い IT リソース・ノウハウの強化が重要として、IT 基盤の整備・強化について検討を進めて参りました。

一方、日本ユニシスグループは、お客様と価値を共有するという経営コンセプト(U&U®: Users&Unisys)のもと、平成 23 年 12 月に発表した中期経営計画(2012-2014)において、「ICT の最適化を実現できる No.1 パートナーとなる」「ICT を梃子にお客様に付加価値を提供できるパートナーとなる」「ICT を活用し社会基盤の提供に貢献できるパートナーとなる」の 3 点を中期ビジョンとして掲げ収益基盤の強化に努めております。平成 20 年に安定収益基盤の確立に向け参入したクラウド事業では、ミッションクリティカル領域の業務システムを構築・運用・保守まで一元提供してきた経験を活かし、高い品質が要求される企業システムをターゲットに展開しクラウド市場の立上げを牽引してきました。同時に、更なる収益拡大を目的とし、異業種パートナーのビジネスと連携した新しいビジネスの創出に取り組んでおります。

現在、スマートフォンやデジタルコンテンツ、クラウドサービスが社会に浸透しはじめたことで、企業経営やワークスタイル、消費者生活が大きな変化を遂げようとしています。両社は、このような環境認識のもと、双方の企業価値向上を目的とした諸施策について検討・協議を行って参りました。その中で、大日本印刷が有する情報コミュニケーション分野、生活・産業分野及びエレクトロニクス分野におけるノウハウと、日本ユニシスの有するクラウド関連技術やサービス開発ノウハウを連携し、消費者生活や企業経営を大きく進化させる新しいサービスを市場に展開していくことが両社企業価値の向上に資するという結論に至り、本提携契約の締結を決定しました。

本提携を通じて、大日本印刷と日本ユニシスは、戦略的パートナーとして各種の新しいビジネスを展開して参ります。

## 2. 本提携の内容

両社は、「クラウド事業」、「新プラットフォームサービス事業」、「マーケティング・販売連携」の3軸での連携強化を図っていきます。今後、順次各連携分野での具体策を決定し検討を開始致します。

### クラウド事業

大日本印刷、日本ユニシスの両社にて、新サービスの拡充に対応する事業基盤となるクラウド基盤をスピーディー且つ低コストで立ち上げ、大日本印刷のマーケティング・プロモーション分野及び電子出版等、デジタルコンテンツ分野での連携を図り事業拡大を目指す。また、ビッグデータとクラウド基盤を核とした総合プラットフォームの実現を目指す。

#### 【実施事項】

1. 両社協業での新たな共通クラウド基盤立上げとマルチクラウド基盤化
2. クラウド基盤を活用した各種サービスやシステムの拡充
3. PaaS (Platform as a Service) の整備、展開
4. 両社 IDC (Internet Data Center) の連携・相互補完
5. サーバーなどデジタル機器類の共同調達
6. 共同事業拡大に向けた R&D の実施

### 新プラットフォームサービス事業

これまで大日本印刷が培ってきた情報コミュニケーション分野におけるマーケティングやクロスメディア企画・開発力及びコンテンツ制作ノウハウと、日本ユニシスのインフラ基盤開発力、システム・アプリケーション開発・運用力を加え、システム部品を組合せた両社協業での新プラットフォームサービスの企画・開発・運営及び人材交流を通し、市場の創造と拡大を牽引する。

#### 【実施事項】

1. 新プラットフォームサービス事業の企画・開発
2. 新プラットフォームサービスの構築・運用
3. アプリケーション、サービス企画、開発、運用までの人材交流促進

### マーケティング・販売連携

両社の市場と両社が既に所有している製品・サービスを組み合わせ、相互に展開を図ることで両社システムサービスのビジネス規模拡大と収益性の向上を図る。更に、生活者や顧客企業の課題解決に向けたトータルソリューションとして横展開を図ることにより新規市場拡大を目指す。

#### 【実施事項】

1. 大日本印刷の情報コミュニケーション分野、生活・産業分野、エレクトロニクス分野、日本ユニシスの各分野での相互販売連携による規模拡大
2. 新プラットフォームサービスビジネスの横展開  
大日本印刷のデバイスソリューション、マルチメディアプラットフォーム等、日本ユニシスの e-commerce プラットフォーム、分析ソリューション等の拡販

## 3. その他

大日本印刷は、日本ユニシスの筆頭株主である三井物産株式会社（以下、「三井物産」といいます）より、日本ユニシスの発行済株式総数の約 18.90%（議決権割合 約 22.08%）に相当する普通株式 20,726,410 株を譲り受ける旨の「株式譲渡契約」（以下、「本株式譲渡契約」といいます。）を本日締結しております。この結果、日本ユニシスの主要株主及び主要株主である筆頭株主並びにその他の関係会社が異動すること、並びに日本ユニシスが大日本印刷の持分法適用会社となることを見込まれることとなりました。当該主要株主等の異動等については、本日付けで別途公表しております大日本印刷の「日本ユニシス株式会社の株式取得に関するお知らせ」及び日本ユニシスの「主要株主及び主要株主である筆頭株主並びにその他の関係会社の異動の予定、株式の売出しに関するお知らせ」も併せてご参照下さい。

4. 本提携当事会社の概要（平成24年8月9日現在。特記しているものを除く）

(1)名称	大日本印刷株式会社	日本ユニシス株式会社				
(2)所在地	東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号	東京都江東区豊洲一丁目1番1号				
(3)代表者	代表取締役社長 北島義俊	代表取締役社長 黒川茂				
(4)事業内容	印刷事業等	コンサルティングサービス、ITソリューション、アウトソーシングサービス、サポートサービス及びシステム関連サービスの提供、ならびにコンピュータシステム（ハードウェア、ソフトウェア）の販売				
(5)資本金	114,464百万円	5,483百万円				
(6)設立年月日	1894（明治27）年1月19日	1958（昭和33）年3月29日				
(7)大株主及び持株比率（平成24年3月31日現在）	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 5.73% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 4.46% 第一生命保険株式会社 4.41% ザバンクオブニューヨークメロンアズデポジタリバンクフォーデポジタリレシートホルダーズ 3.82% 株式会社みずほコーポレート銀行 2.18% 日本生命保険相互会社 2.05% 自社従業員持株会 1.95% SSBT ODO5 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS 1.83% 株式会社みずほ銀行 1.78% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9） 1.06%	三井物産株式会社 27.84% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 5.49% 農林中央金庫 4.24% 日本ユニシス従業員持株会 3.10% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 2.91% 全日本空輸株式会社 1.64% モルガンスタンレーアンドカンパニーインターナショナルピーエルシー 1.30% モルガンスタンレーアンドカンパニーエルエルシー 1.16% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（退職給付信託口・三菱電機株式会社口） 1.16% ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505225 1.03%				
(8)当事会社間の関係						
資本関係	大日本印刷は日本ユニシスの普通株式1,000株を所有しております。また、日本ユニシスは大日本印刷の普通株式107,625株を所有しております。					
人的関係	両当事会社の間には、記載すべき人的関係はありません。また、両当事会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。					
取引関係	両当事会社との間には、営業上の取引関係があります。					
関連当事者への該当状況	両当事会社は、それぞれの関連当事者には該当しません。また、両当事会社の関係者及び関係会社は、それぞれの関連当事者には該当しません。					
(9)最近3年間の経営成績及び財政状況（単位：百万円。特記しているものを除く）						
	大日本印刷（連結）			日本ユニシス（連結）		
決算期	平成22年 3月期	平成23年 3月期	平成24年 3月期	平成22年 3月期	平成23年 3月期	平成24年 3月期
純資産	956,863	952,440	914,213	76,927	76,770	63,233
総資産	1,618,853	1,649,784	1,608,806	218,066	207,282	190,083
1株当たり純資産（円）	1,422.34	1,410.44	1,352.71	787.12	803.52	658.90
売上高	1,583,382	1,589,373	1,507,227	271,084	252,989	255,122
営業利益	66,513	67,818	34,015	7,105	6,527	7,310
経常利益	68,841	62,786	36,843	6,918	5,833	7,096
当期純利益	23,278	25,032	16,356	3,626	2,574	12,498
1株当たり純利益（円）	36.13	38.86	25.39	37.82	27.12	132.99
1株当たり配当金（円）	32.00	32.00	32.00	10.00	10.00	5.00

5. 日程

平成 24 年 8 月 9 日	本提携契約締結承認取締役会（両社） 本提携契約締結（両社） 本株式譲渡契約締結（大日本印刷-三井物産）
平成 24 年 8 月 22 日（予定）	日本ユニシスの普通株式の譲受け（大日本印刷）

6. 今後の見通し

本提携に伴う大日本印刷及び日本ユニシスの平成 25 年 3 月期業績への影響等につきましては、それぞれ必要に応じて速やかにお知らせ致します。

以上